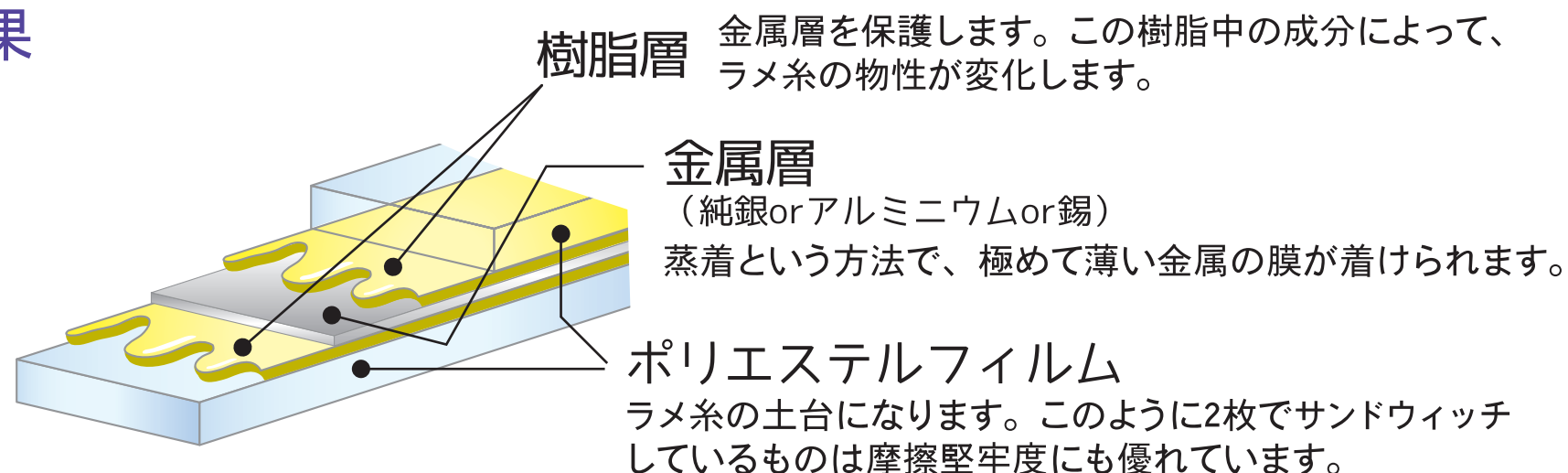




## 後染ラメ糸 の画像検索結果

拡大

ポピュラーな  
後染ラメ糸の構造  
(ゴールド色)



あとぞめ

## 後染ラメ糸

後染織物・後染編物などに使われるラメ糸のことです。＜後染して色を着ける方法で作ったラメ糸＞という意味ではありません。後染テキスタイルは、染色が施されるため様々な薬品で加工されます。ラメ糸も、染色の前準備の晒・精練や、染色助剤・染色後の還元洗浄などの影響を受けます。反応染色や晒工程では、ラメ糸の光沢が消失してしまうことも多いです。酸性・カチオン染色では光沢の消失までは起こりませんが、ラメ糸が汚染されてしまうことは多々あります。つまり後染ラメ糸とは、耐薬品性のあるグレードの高いラメ糸のことです。生地への後加工には様々な種類があるので、後染ラメ糸も多種あります。一般的なラメ糸より堅牢度の高いラメ糸などが必要になる場合もありますが、そのようなものも「後染ラメ糸」の仲間です。市場に流通しているラメ糸のうち、後染ラメ糸の割合はわずかですので探すのも苦労されている方が多いです。